

## 4月例会報告

### 吉野宮滝・万葉の道から満開の吉野山を歩く

実施日： 4月17日(火) 晴れ

参加者： 23名

コース： 近鉄大和上市駅(バス) 宮滝バス停—桜木神社—水分神社への分岐—  
上千本・花矢倉展望台—中千本・五郎兵衛茶屋—下千本・七曲り—近鉄吉野駅

「一目千本」と言われる吉野の桜が満開を迎えた4月17日(火)、天気は上々、期待に胸踊らせながら、集合場所の大和上市駅から臨時バスで宮滝へ向かった。宮滝バス停から10分ほど歩いた桜木神社で、行程の説明と準備運動の後、吉野宮滝・万葉の道からハイキングコースへ向かった。



水量豊かに流れ落ちる高滝を見学し、なだらかな(人によってはきつい?)坂道の杉林をゆっくりと進む。参加者に少々疲れが・・・と感じ始めた頃、一気に視界が開けて、桜の花が目に飛び込んできた。「ワー、きれい!」と歓声があがった。山の緑にピンクの桜、街の公園で見る桜とは一味も二味も違った風景である。



更に進むと、見渡す限り桜・桜の花矢倉展望台へ到着。これぞ吉野の桜と思われる素晴らしい景色をしばし堪能し、昼食場所に向かった。桜に囲まれていただいたおにぎりの味は、ひときわ美味しく感じられたことは言うまでもないこと。上千本を過ぎ、中千本の五郎兵衛茶屋近くのポイントで、素晴らしい満開の桜に見とれ、吉水神社を通り、更に下って、蔵王堂へ。ここからは、仏像を見学する人、ケーブルで下りる人、下千本をみながら七曲りを歩く人と思ひ思ひに吉野駅へと向かった。



今年は、開花が遅かったことで、八分咲きの上千本、満開の中千本、散り始めの下千本と全ての場所の桜が同時に鑑賞でき大変ラッキーであった。

「天気も良く、上千本から下るコースも良く、最高のお花見ハイキングで、桜を満喫した。」と、参加された方が満足そうに感想を述べられていた。

今回、久しぶりに参加された方、初参加の方、会員以外の方の参加もあり、新しい出会いがあったことも嬉しいことであった。 **(平岡久美)**